

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年11月10日

上場会社名 株式会社大運 上場取引所 東
 コード番号 9363 URL http://www.daiunex.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 健一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 吉野 弘一 (TEL) 06-6532-4101
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	3,219	△2.5	64	—	106	—	111	—
27年3月期第2四半期	3,301	3.5	△30	—	△3	—	1	△98.2
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
28年3月期第2四半期	1.79		—					
27年3月期第2四半期	0.02		—					

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
28年3月期第2四半期	5,697		2,169		38.1	
27年3月期	5,856		2,192		37.4	

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 2,169百万円 27年3月期 2,192百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

業績予想に関する序文

(%表示は、対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,400	△3.8	90	567.0	130	130.3	130	35.6	2.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

業績予想に関する注記

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

28年3月期2Q	62,280,394株	27年3月期	62,280,394株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	110,453株	27年3月期	107,933株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

28年3月期2Q	62,171,067株	27年3月期2Q	62,177,194株
----------	-------------	----------	-------------

発行済株式数に関する注記

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

●この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算の開示時期において、四半期財務情報に関する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

●本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の現実に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(平成27年4月1日～平成27年9月30日)におけるわが国経済は、原油価格の低下の影響や政府の経済政策等により、景気は緩やかな回復傾向で推移しました。しかしながら、中国をはじめとする海外経済動向など景気の先行き不透明感は払拭できない状況にあります。

当業界におきましては、規制緩和と荷主メーカーの物流コスト見直しによる低価格化競争が一段落し、取引採算の改善を検討しつつある状況にあります。

このような状況の中、当社におきましては、取引採算の確保、経費の削減に取り組んでまいりました。

当第2四半期累計期間(平成27年4月1日～平成27年9月30日)における当社の業績は、円安に苦しむ輸入関係取引を中心に営業収入は伸び悩みましたが、取引採算は回復してまいりました。主な要因として、比較的取引採算の良い業者を中心に受注が増加したこと、原油価格の低下に伴う燃料コスト低下、経費削減効果等があります。

この結果、当第2四半期累計期間における営業収入は3,219,840千円で、前年同四半期累計期間と比べ81,748千円(2.5%)の減収となりました。しかしながら、営業利益は64,534千円で、前年同四半期累計期間と比べ95,347千円(前年同四半期累計期間は△30,812千円)の増益、経常利益は106,320千円で、前年同四半期累計期間と比べ109,377千円(前年同四半期累計期間は△3,056千円)の増益となりました。また、四半期純利益は111,148千円となり、前年同四半期累計期間と比べ110,114千円(前年同四半期累計期間は1,034千円)の増益となりました。営業外収益89,847千円のうち36,627千円は保険解約返戻金、特別利益37,510千円のうち33,631千円は投資有価証券売却益であります。

各セグメントの業績の状況は次の通りであります。

①港湾運送事業

当社の主要セグメントである当セグメントにおきましては、円安継続の影響により、輸出関連の収入は堅調に推移したものの、輸入関連の収入は厳しいものであります。

この結果、営業収入(セグメント間の内部売上高又は振替高を除く)は、3,106,419千円で、前年同四半期累計期間と比べ、69,397円(2.2%)の減収となり、全セグメントの96.4%を占めております。

しかしながら、経費削減等の影響で、セグメント利益(営業利益)は253,541千円で、前年同四半期累計期間と比べ83,358千円(49.0%)の増益となりました。

②自動車運送事業

当セグメントにおきましては、引き続き厳しい状況が続きました。

この結果、営業収入(セグメント間の内部売上高又は振替高を除く)は、110,002千円で、前年同四半期累計期間と比べ、11,232千円(9.3%)の減収となり、全セグメントの3.4%を占めております。

セグメント損失(営業損失)は、16,173千円で、前年同四半期累計期間と比べ、13,768千円(前年同四半期累計期間は△29,942千円)の増益となりました。

③その他

当セグメントにおきましては、前年同四半期累計期間と比べ、輸入関連の荷動きが減少したことにより、海上保険収入が伸び悩みました。

この結果、営業収入は、3,418千円で、前年同四半期累計期間と比べ、1,118千円(24.7%)の減収となり、全セグメントの0.1%を占めております。

セグメント利益(営業利益)は、3,367千円で、前年同四半期累計期間と比べ、1,092千円(24.5%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末より46,055千円減少して3,439,991千円となりました。これは現金及び預金の減少182,170千円、立替金の増加127,277千円等によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産は、前事業年度末より111,770千円減少して2,244,749千円となりまし

た。これは投資有価証券の減少105,035千円等によるものであります。

(繰延資産)

当第2四半期会計期間末における繰延資産は、前事業年度末より2,015千円減少して12,349千円となりました。これは社債発行費の減少2,015千円によるものであります。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末より521,330千円減少して1,552,567千円となりました。これは短期借入から長期借入(シンジケートローン)への切替等による短期借入金の減少625,000千円、1年内返済予定の長期借入金の増加128,790千円等によるものであります。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債は、前事業年度末より384,785千円増加して1,975,344千円となりました。これは短期借入から長期借入(シンジケートローン)への切替等による長期借入金の増加485,046千円、社債の減少78,400千円等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は、前年事業年度末より23,296千円減少して2,169,178千円となりました。これはその他有価証券評価差額金の減少134,313千円、繰越利益剰余金の増加111,148千円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、平成27年11月9日に発表した「業績予想の修正に関するお知らせ」において開示しておりますので、ご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期累計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,300,115	2,117,944
受取手形	1,546	4,409
営業未収入金	738,691	730,046
立替金	409,800	537,077
その他	41,978	55,910
貸倒引当金	△6,085	△5,397
流動資産合計	3,486,046	3,439,991
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	170,534	162,719
構築物(純額)	3,412	3,242
機械及び装置(純額)	13,869	11,855
車両運搬具(純額)	36,464	43,879
工具、器具及び備品(純額)	9,885	10,148
土地	576,183	576,183
リース資産(純額)	22,229	16,879
有形固定資産合計	832,578	824,908
無形固定資産		
のれん	335,172	321,206
その他	74,662	62,795
無形固定資産合計	409,834	384,002
投資その他の資産		
投資有価証券	836,448	731,413
差入保証金	96,319	95,640
その他	436,815	483,931
貸倒引当金	△255,477	△275,147
投資その他の資産合計	1,114,106	1,035,838
固定資産合計	2,356,519	2,244,749
繰延資産		
社債発行費	14,364	12,349
繰延資産合計	14,364	12,349
資産合計	5,856,931	5,697,090

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	44,784	39,335
営業未払金	528,050	522,046
短期借入金	675,000	50,000
1年内償還予定の社債	174,800	156,800
1年内返済予定の長期借入金	471,018	599,808
未払金	59,069	61,572
未払法人税等	14,502	27,994
賞与引当金	35,360	35,733
その他	71,311	59,277
流動負債合計	2,073,897	1,552,567
固定負債		
社債	488,800	410,400
長期借入金	808,500	1,293,546
退職給付引当金	236,567	221,864
その他	56,692	49,534
固定負債合計	1,590,559	1,975,344
負債合計	3,664,457	3,527,912
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,394,398	2,394,398
資本剰余金		
資本準備金	314,304	314,304
その他資本剰余金	433,446	433,446
資本剰余金合計	747,751	747,751
利益剰余金		
利益準備金	5,856	5,856
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△867,620	△756,471
利益剰余金合計	△861,764	△750,615
自己株式	△10,873	△11,004
株主資本合計	2,269,512	2,380,530
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△77,038	△211,352
評価・換算差額等合計	△77,038	△211,352
純資産合計	2,192,474	2,169,178
負債純資産合計	5,856,931	5,697,090

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業収入	3,301,588	3,219,840
営業原価	3,156,811	2,965,097
営業総利益	144,777	254,742
販売費及び一般管理費	175,590	190,208
営業利益又は営業損失(△)	△30,812	64,534
営業外収益		
受取利息	85	68
受取配当金	12,390	13,108
受取家賃	13,959	15,249
受取手数料	11,544	11,764
保険解約返戻金	—	36,627
雑収入	20,654	13,027
営業外収益合計	58,634	89,847
営業外費用		
支払利息	24,103	20,091
支払手数料	—	19,052
社債発行費償却	1,635	2,015
貸倒引当金繰入額	1,205	—
雑損失	3,932	6,900
営業外費用合計	30,877	48,061
経常利益又は経常損失(△)	△3,056	106,320
特別利益		
固定資産売却益	2,259	3,878
投資有価証券売却益	5,014	33,631
特別利益合計	7,274	37,510
特別損失		
固定資産除却損	—	540
投資有価証券売却損	—	2,562
投資有価証券評価損	—	7,095
特別損失合計	—	10,198
税引前四半期純利益	4,218	133,632
法人税、住民税及び事業税	3,184	22,484
法人税等合計	3,184	22,484
四半期純利益	1,034	111,148

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。